

# 6月のほけんだより

2024年6月1日  
はとのさと保育園

梅雨の季節になりました。雨の日が増え、子どもたちは外で思いきり体を動かしたくてうずうずしています。天気や気温の変化が激しいこの時期には、湿度・温度ともに高くなり、熱中症の危険も高くなります。過ごしやすい環境づくりに配慮し、こまめに水分補給を行い、子どもたちの体調の変化に気を配っていきたいと思います。

### 6月の保健行事

- 6月3日（月）身体測定  
（2歳児・4歳児・5歳児）
- 6月4日（火）身体測定  
（0歳児・1歳児・3歳児）  
☆爪のチェックも合わせて行います。
- 6月27日（木）内科健診

5月30日、6月27日は歯科健診や内科健診と、「自分の身体について知る」機会が多くあります。自分の身体を大切にできるよう声掛けていきたいと思います。

### 6月4日は むし歯予防デー

歯磨きの習慣づけが、虫歯予防の第一歩です。園では昼食後、歯磨き指導を行っています。ご家庭でも、毎食後すぐに磨く習慣がつくといいですね。仕上げ磨きは小学3年生くらいまで続けるのがベストだそうです。

5月30日（木）歯科健診の結果は約1か月後返ってくる予定となっています。

大流行はしてはいませんが、毎月数名「溶連菌」が出ています。溶連菌に罹患した際には登園届の提出をお願いします。また、抗菌薬が処方されるとお思いますので、園での与薬が必要な場合、薬に名前の記入と、与薬表、薬剤情報提供書を担任にお預け下さい。

### 5月の感染状況

RS ウイルス	4名
溶連菌	3名
新型コロナウイルス	1名
下痢	9名
胃腸風邪	6名
熱	15名

### ～合併症に気をつけましょう～ 溶連菌感染症

**登園再開の目安**  
抗菌薬を飲み始めてから24～48時間が経過していること

**熱やのどの痛み、発しんが出ることも**  
溶連菌感染症では、38～39度の高い熱が出て、のどが痛みます。のどの検査で診断がついたら、抗菌薬を飲んで治療します。治療をしないと全身に赤い発しんが出るほか、舌がイチゴのように赤くざらざらになるのが特徴です。

**薬はしっかり飲み切って**  
抗菌薬を飲み始めると1～2日で熱が下がり、症状は落ち着いてきますが、薬は最後まで飲み切りましょう。症状が治まっても、薬を飲んでいる間はまだまだ体の中には溶連菌が残っています。薬の飲み忘れに注意しましょう。しっかり治さないと腎炎などの合併症の危険があります。

かゆみが出ることも。

6月は3歳児、4歳児、5歳児さんに手洗いの保健指導を行おうと思っています。でんぷんを使ったり、手洗いチェッカーを使用しての指導を計画しています。また、保育園ではきらきら星の歌に合わせて「きらきら手洗い」を行っています。是非、お家でも歌いながら手洗いしてみてください♪

きらきら☆てあらい

	てのひら あらおう		ゆびさき あらおう
	てのこう あらおう		おやゆび あらおう
	ゆびの あいだと		てくびも わすれずに

